## 自主竣工検査報告書

設置場所	申請者氏名	給水装置工事事業者名 給水装置工事主任技術者名
恵庭市		

検査	年月日:	年 月	日 竣工検査項目(該当項目のみに□に✔を記入)		
	検査種別及び検査項目		検査の内容		
		分岐部	□ 配水管への取付口の位置は適正である。 <b>(写真)</b> □ 配水管への取り付け口径は、著しく過大ではない。 □ オフセットは、測定されている。		
		メーター及び 止水栓等	□ メーターは、逆付け片寄りがなく水平に取付けられている。 □ メーターは、給水装置に直結して取付けられている。 □ メーターは、検針、取替に支障がない。 □ 受信器のプレートにメーターの位置が正確に刻印されている。 □ 止水栓の操作に支障がない。 □ 止水栓(座台) は、逆付け及び傾きがない。		
		埋設管	□ 家屋の主配管は、構造物の下の通過をさけている。 □ 道路内及び住宅内の埋設深度は、所定の深さが確保されている。(写真)		
			□ 竣工図面と整合する。		
		筐 類	□ 傾きがなく、仕切弁操作に支障がない。		
資料及び現地検査		止水栓 道路復旧	□ 操作に支障がない。 □ 道路占用許可条件のとおりである。 (写真)		
	配管	□ 給水用具等が竣工図と整合する。 □ 配水管の水圧に影響を及ぼす恐れのあるポンプに直接直結されていない。 □ 配管の口径、管路、構造等が適切である。 □ 水の汚染、破壊、浸食、電食、浸透、凍結等を防止するための適切な措置がなされている。 □ 逆流防止のための給水用具の設置、吐水口空間の確保等がなされている。 □ クロスコネクションがない。			
		□ 適切な接合が行われている。			
		管種	□ 性能基準適合品の使用の確認。 □ 配水管の取付口からメーターまで市指定のものを使用している。		
	給水用具	給水用具 接 続	□ 性能基準適合品の使用確認。 □ 適切な接合が行われている。		
	受水槽	吐水口空間 流入量の確認	□ 吐水口と越流面等との位置関係の確認。(写真) □ 水理計算に基づき、流量調整が行われているか確認。		
	通水試験		□ 通水後、各給水用具から放水し、メーター経由の確認、動作状態等の確認。		
	水圧試験		□ 一定水圧による、水圧試験で漏水及び抜けなどがないことの確認。(写真)		
	水質の確認		□ 臭気等により確認。		
	加圧装置の 圧力設定値確認 (加圧ポンプ)		□ 水理計算に基づき、流入圧の低下によるポンプの停止・復帰の設定値を加圧 装置内制御盤において確認。		
竣工図面検査	位置図		□ 工事箇所が確認できるよう、道路及び主要建物等が記入されている。 □ 工事箇所が明記されている。		
	平面図・平面管路詳細図 及び立面図		□ 方位が記入されている。 □ 隣接家屋の境界が記入されている。 □ 道路種別等付近の状況がわかりやすい。 □ 建物の位置、構造がわかりやすく記入されている。 □ 縮尺が1/200の平面図が正確に記入されている。 □ 立面図が記入されている。 □ 平面図と立面図が整合している。 □ 分岐部のオフセットが記入されている。 □ 各部の材料・口径及び延長が記入されている。		
報告	報告事項、その他				

- 1. この報告によりがたい場合は、この検査内容を網羅していること。
- 2. 写真については指針 2. 5 < 解説 > 2. (3) を参照すること。